

患者向け説明書:A 型肝炎予防接種 この説明書は、A 型肝炎ワクチン接種を受ける方に必要な情報をまとめたものです。接種前に必ずご確認ください。

A 型肝炎とは

- **原因:** A 型肝炎ウイルスによる感染症。
- **感染経路:** 主に飲食物や水を介して経口感染します。
- **症状:** 発熱、倦怠感、食欲不振、腹痛、下痢、黄疸など。多くは軽症ですが、まれに劇症化して死亡することもあります(特に 50 歳以上)。

ワクチンの特徴

- **種類:** 不活化ワクチン(商品名: エイムゲンなど)。
- **接種回数:** 2~4 週間の間隔で 2 回接種します。6 ヶ月後に 3 回目の接種をします。
- **効果:** 長期的な免疫が得られ、海外渡航や流行地域での感染予防に有効です。

副反応について

- **よくある副反応:** 注射部位の痛み、発赤、腫れ、硬結。
- **全身症状:** 発熱、倦怠感、頭痛、下痢、筋肉痛など。
- **重篤な副反応:** これまでに重大な副反応はほとんど報告されていません。

接種が推奨される方

- A 型肝炎流行地域へ **旅行・出張・留学** する方。
- 海外赴任予定者。
- 医療従事者や食品関連業務に従事する方。
- 過去に A 型肝炎に罹患したことがない方。

接種前の注意

- 現在の健康状態を医師に伝えてください。発熱や体調不良がある場合は延期することがあります。
- 妊娠中・授乳中の方は必ず医師に相談してください。
- 他のワクチン接種との間隔についても確認が必要です。

接種後の注意

- 接種当日は激しい運動や飲酒を控えてください。
- 注射部位を清潔に保ち、異常があればすぐに医師へ相談してください。
- 発熱や強い倦怠感が続く場合は医療機関を受診してください。

まとめ

A 型肝炎は水や食べ物を介して感染するため、**海外渡航者や流行地域に行く方には特に予防接種が推奨**されます。ワクチンは安全性が高く、長期的な免疫を得るために複数回の接種が必要です。

この説明書は一般的な情報です。**詳細は必ず医師・医療機関にご相談ください。**

副反応確認のため、接種後 20 分間体調確認をさせていただきます。

帰宅後、体調の変化などがございましたら下記にお問い合わせ下さい。

秋田赤十字病院 電話 018-829-5000(代表)

平日(8:30-16:30)は予防接種センターでの対応、それ以外の時間帯は救急外来での対応となります。